

部活応援隊が行く!!



観客を魅了するステージを

尾鷲高等学校

軽音楽部

楽曲を通じて観客を楽しませる尾鷲高校軽音楽部。

アーティストのカバー曲を演奏するバンド8組が

秋の文化祭に向けて日々切磋琢磨しています。



A1 Q1 音楽の魅力を教えてください。
(倉田さん)演奏を披露した際に、観客の方に拍手をいただけるまで達成感があります。

(倉田さん)学科や学年を超えて音楽が演奏するのはこの部活にしかできないことなので真剣に楽しんでいます。



部長 東 至恩さん (ひかしあん)



A2 Q2 現在の目標と課題を教えてください。

(倉田さん)10月に開催される文化祭に向けて練習をしています。どうすれば観客の人に楽しんでもらえるかを考えて、練習を心掛けています。

(倉田さん)ボーカルとしていかに曲を表現するか、またボーカルが楽しくない、バンドは楽しくみえないので、自分の見せ方を考えてます。

(倉田さん)ボーカルとしていかに曲を表現するか、またボーカルが楽しくない、バンドは楽しくみえないので、自分の見せ方を考えてます。



A3 Q3 どんな雰囲気の中で活動ですか？

(東さん)学年の違う者同士がバンドを組むことも多いので、入部した部員とは積極的に仲を深めるようにしています。



A4 Q4 今後チャレンジしていきたいことを教えてください。

(東さん)まだまだ初心者なので、もっとスキルを上げて、見てくれる人に楽しんでもらえるような奏者になりたいです。

(倉田さん)コロナ禍でコール&レスポンスができないなどの影響がある中で、いかにお客さんを惹きつけるかをしっかりと考えていきたいです。



フリモAR アプリをダウンロード! 写真にかざすと軽音楽部のコメントが見られます。



A5 Q5 部活を通じて身につけてほしいことは？

(顧問:大前先生)人前に立つために恥ずかしくない努力し、観客の前で演奏したときの達成感を味わってほしい。コピーバンドではあるけれど、自分たちのアレンジを加えていってオリジナルテイを楽しんでもらいたいですね。一人ひとりの自主性を高めてさらに技術をアップしてほしいですね。

